

研修広報委員会実績報告

月	計 画	実 績
4月	・倫理及び法令遵守 ・感染症(基礎知識)	・倫理及び法令遵守 ・感染症(これだけは知っておきたい感染症の基礎知識)
5月	・高齢者虐待防止 ・感染症(職員の感染症予防)	・高齢者介護施設で働く職員ができる感染症予防対策 ・ヤングケアラーとは(研修報告)
6月	・認知症の周辺症状 ・感染症(食中毒基礎知識)	感染症予防の為実施せず
7月	・業務継続計画(災害時の対応) ・感染症(高齢者施設で注意が必要な食中毒)	・4つの感染経路別に出来る予防対策 ・介護施設で虐待はなぜ起こるのか
8月	・口腔衛生管理 ・感染症(尿路感染症)	感染症予防の為実施せず
9月	・高齢者虐待防止 ・感染症(吐物処理実践訓練)	・高齢者の健康維持に重要な口腔ケア ・高齢者がかかりやすい尿路感染症を予防するためにできること
10月	・介護事故事例紹介及び予防策 ・感染症(誤嚥性肺炎)	・介護現場のヒヤリハット事例 ・誤嚥性肺炎
11月	・業務継続計画(感染症発生時の対応) ・感染症(肺炎)	感染症予防の為実施せず
12月	・自立支援への取り組み ・感染症(ノロウイルス蔓延防止)	・介護職員が行う自立支援とは ・インフルエンザウイルスの症状について ・生活支援モデルを基に介護課程を学ぶ(研修報告)
1月	・口腔衛生管理 ・感染症(感染症蔓延防止)	・認知症の対応の仕方 ・感染性胃腸炎(ノロウイルス感染症)
2月	・介護事故事例紹介及び予防策 ・感染症(職員の感染症予防)	・介護職で高齢者へ虐待となった事例とは ・高齢者がかかりやすい感染症と感染経路
3月	・権利擁護 ・感染症まとめ	・権利擁護とは? ・感染症と予防策
評価	・外部研修を受講した職員が講師となり、実用性のある研修が出来た。 ・4月から義務化となった研修を年度内に2回開催し、介護技術や知識の向上に向けた取り組みが出来た。 ・感染症の研修はテーマ毎に毎月実施したが、感染者と関わる時のガウンの着脱や処分の仕方など、来年度は実技も取り入れた研修を計画する。	